

# ビッグデータのビジネス普及に 関する規制改革要望について

一般社団法人 日本経済団体連合会

# 1. ビッグデータのビジネス活用 について

# ビッグデータのビジネス活用 —富士通の目指すコンバージェンスサービス—

2013年4月11日  
富士通株式会社  
コンバージェンスサービス本部  
戦略企画統括部長  
小林 午郎

## ビッグデータの活用により

- ・米国のヘルスケア領域では、**毎年3000億ドル以上の価値創出が期待される。**
- ・個人の位置情報データを活用することで**6000億ドルの消費者価値創出**が期待される。
- ・EUの公共セクターでは**年間2500億ユーロの価値創出**が期待される。
- ・小売業の純利益率に**60%**の改善可能性がある。

## ビッグデータを活用するために

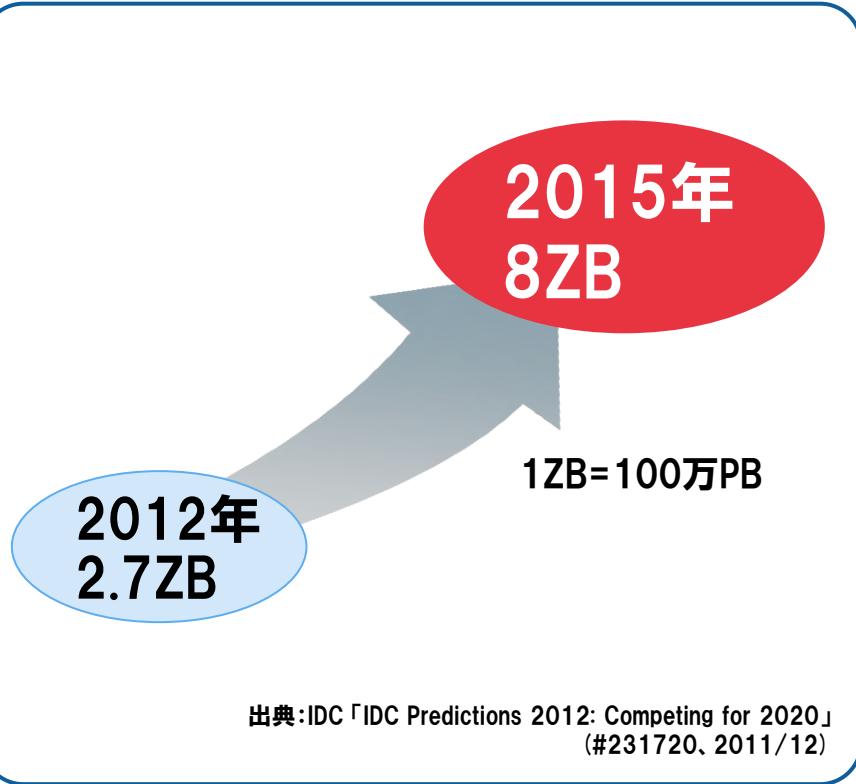
- ・2018年までに、米国だけで**14万人～19万人**の分析専門家が不足し、分析結果をもとに意思決定のできるマネージャーや分析家も**150万人**不足すると予想される。

# ビッグデータ時代の到来

FUJITSU

- データ量の急増に伴ってビッグデータのビジネスが拡大
- 企業活動、社会生活で発生する多様かつ大量のデータをビジネス活用するニーズが高まっている

## データの急激な増加



## ビッグデータ市場規模の拡大

